

第 40 回 新潟不整脈 CIEDs 研究会 プログラム

日時：2016 年 11 月 12 日（土曜日）13 時開始

会場：国際メディカル専門学校 視聴覚室

新潟市中央区紫竹山 6-4-12 TEL：025-255-1511

- 1 関連機器展示
- 2 当日会場受付で質問メモを受付けます。(Q&A 用)
- 3 閉会后、学生総合プラザSTEP 7 階「JAZZ」にて懇親会を行います。
- 4 参加無料
- 5 公益社団法人日本臨床工学技士会「不整脈治療専門臨床工学技士」認定制度
取得単位：参加者 8 単位
*参加証をお渡ししますので、受付にお申し出下さい。

主 催：新潟不整脈 CIEDs 研究会
世話人代表 金沢 宏
共 催：一般社団法人 新潟県臨床工学技士会
後 援：公益社団法人 日本臨床工学技士会
事務局：国際メディカル専門学校
〒950-0914
新潟市中央区紫竹山 6-4-12
TEL：025-255-1511
FAX：025-255-1512

プログラム

13:00

開 会

I. 13:05～13:50 【一般演題】

司会 田浦 克行

(厚生連新潟医療センター 臨床工学科)

- 1) 横隔膜筋電位のオーバーセンシングをセンシングフィルターの調整で回避した一例
新潟大学医歯学総合病院 臨床工学部門
石田 尚子、西塔 毅、坪谷 佳保、宮内 大輔、佐藤 倫、阿部 沙織、大内 裕貴、嶋貫 誠
谷江 駿矢、堀 健斗、近藤 友希、熊倉 強史、松谷 智佳、岡田 隆、長谷川 進
新潟大学大学院 医歯学総合研究科 循環器内科学
飯嶋 賢一、和泉 大輔、南野 徹
- 2) 当院におけるクライオバルーンアブレーション ～CEの役割～
厚生連新潟医療センター 臨床工学科
山田 尚幸、青木 智弘、田浦 克行、泉 祐一
- 3) 左腕頭静脈閉塞の症例を契機に ペースメーカー植込手技を見直した経験
済生会新潟第二病院 臨床工学室
阿部 健太、坂井 伸行、堀 貴行、番場 香織、廣澤 宏、本望 翼、長谷川 伊織
近藤 恭子、星 義弘

II. 13:50～14:40 【ワークショップ】

「各施設のペースメーカー業務の教育について」

司会 坂井 伸行

(済生会新潟第二病院 臨床工学室)

- 1) EPS・デバイス教育と今後の課題
新潟市民病院 臨床工学科 皆川 良二
- 2) 当院のペースメーカー業務のCEの関わりと教育について
厚生連三条総合病院 吉崎 康徳
- 3) 当院における植え込みデバイス業務と教育について
厚生連上越総合病院 臨床工学科 大塚 慎一

14:40～15:30 休憩 (展示ブース訪問)

Ⅲ. 15:30～16:20 【教育講演】

司会 金沢 宏
(新潟市民病院 心臓血管外科)

1) ICMの有用性に関して

日本メドトロニック株式会社 CRDM イーストリージョン営業部高崎支店
シニアクリニカルスペシャリスト
須藤 三徳

2) 心臓突然死予防の新しい植込み型デバイス -S-ICD-

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 RM 事業部
東日本テクニカルサイエンスリエゾン
立浪 宏行

3) 最先端の ABL(アブレーション)治療 ～CARTO3 を用いた透視削減への取り組み～

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニーバイオセンス
ウェブスター事業部 営業部 東日本リージョン営業4課
福田 紗也子

Ⅳ. 16:20～17:10 【特別講演】

司会 五十嵐 直大
(新潟市民病院 臨床工学科)

『名大での不整脈関連業務 ～ドキドキする!? 不整脈の面白さとは～』

名古屋大学医学部附属病院
臨床工学技術部
一柳 宏

17:10 閉 会

17:20～ 懇 親 会 学生総合プラザSTEP7階「JAZZ」にて

展 示 参 加 社 名

日本メドトロニック (株)
日本ライフライン (株)
セント・ジュード・メディカル (株)
フクダ電子 (株) / ボストン・サイエンティフィック ジャパン (株)
バイオトロニックジャパン (株)
ジョンソン・エンド・ジョンソン (株)
日本光電北関東 (株)

国際メディカル専門学校

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山6-4-12

TEL 025(255)1511 FAX 025(255)1512

